

# 大阪城

2023  
5/15  
(月)  
14354  
号

全港湾  
西成分会

224  
6647-  
4947

日本の梅雨は、南の沖縄の方から上ってくる。春から夏へ、半ソツテや半ズボンの姿もあったり、気候の変化が多過ぎて、体調を乱しやすいので、これから梅雨、夏の熱さに向けて、気をつけて身体をつくりかえこ行こ。

田中では、食糧、石油、ガスなどエネルギーの輸入で、物価高で、みんなの生活苦につながっている。外国からの観光客にとっては、田中は、なんでも安い、安い日本になっいて、安いからやってくる原因にもなっている。

今年、後半、明るい、楽観でききような条件は、ふえこいない。アメリカ、EJの銀行金融の不安定、混乱のタネは消えこはあらず、日本も、つ、火が出て、危機が、海を見せこも不思議ではなこいわれている。

今週、後半は、G7、広島サミットで、イ、ヒントには、島でやられる。宇宙もまきこけはじめた地球の地殻変動に対し、有効な対策や対策と出せる。

内容には、おし上げられている。ニコニコ笑う首脳たちも、テ、ビ、ゴ、つ、つ、見世物で、終り、うな風景である。それ、エ、も、総選挙が、つ、つ、サ、は、はじめ、各、め、は、選挙区の立候補者を確定しはじめたという。来年9月で、党総裁が、終りの、岸田、も、選挙の時期を、ま、はじめた、と、ま、わりには、読ま、れ、はじめた、の、た、ら、う、か、……

# 自民、サミット前提出方針 LGBT法案、部会長一任

自民党は12日、内閣第1部会などの合同会議を党本部で開き、LGBTなど性的少数者への理解増進法案について、保守派の主張を踏まえた修正を条件に、森屋宏部会長らが一任を取り付けた。党執行部は16日の総務会に諮り、了承を得られれば、19日の先進7カ国首脳会議（G7広島サミット）開幕前に国会に提出する方針だ。

駐日大使ら、LGBT支援で動画「差別防止で法律必要」

党関係者によると、岸田文雄首相はジェンダー平等を掲げるG7の立場を考慮し、サミット前の提出に期待を示していたという。ただ、野党からは超党派の議員連盟がまとめた法案を自民党の都合で修正することに反発が出ており、サミット前の成立が困難な情勢は変わらない。

時事通信2023年05月12日

「LGBTなど性的少数者への理解増進法案」が審議入りするようです。

一度与野党が合意して成立する寸前のところ自民党の右派がいろいろ物言いをつけてお蔵入りしたものです。G7サミットの議長国として日本だけが「性的差別」に対応する法律がないということ。岸田首相のメンツが立たないので急遽自民党内をまとめろということになったようです。

ところが党内右派の面々は安部政権下で勢力を伸ばし鼻息荒く妥協点も難しい状態になっていて、この人たちをなだめるのに意味のない内容にしないといけなくなるようです。それでは野党が同調できない。茶番で迷走する岸田さん。もう時間切れのようです。